

- 目 次 -

はじめに 1ページ

1. 高取小学校区はこんな地域 ―現況と特徴・課題― 4ページ

2. こんな地域になったらいいね! 6ページ

一高取小学校区の将来像とまちづくりの基本方針ー

3. こんな地域にしていこう! -まちづくり戦略計画- 7ページ

4. こうやって取り組んでいこう! -まちづくりの推進方策- 15ページ

5. 参考資料 16ページ



(1) 地域計画 策定の 背景と目的 少子化の進行や超高齢社会の到来、個族の増加といった家族形態の変化など、社会環境は大きく変化しています。価値観は多様化し、物質的・経済的豊かさや心の豊かさを追い求めるだけでなく、"より良く生きる"、"自分らしく生きる"といった生き方の質の重視や幸福感を享受したいという想いの高まりが顕著になっています。そうした想いが少しでも実現されるようにと、社会の仕組みが変革されつつあり、その一つが「地方分権」です。

国と基礎自治体である市町村とが対等・協力関係に立ち、地域の自己決定・自己責任により、それぞれの個性や魅力を活かしたまちづくりを進めていこうという機運が、近年非常に高まっています。

高浜市では、平成 17年から「財政力の強化」「職員力の強化」「住民力の強化」をキーワードに、「持続可能な自立した基礎自治体」の構築を目指した構造改革に取り組んでおり、地方分権の流れをさらに地域に推し進めていこうと、「地域内分権」の取り組みに力を注いでいます。

様々な沿革や地形的特性、あるいは社会的、文化的特性を持った5つの小学校区で構成されている高浜市。その中で高取小学校区では、平成20年8月に「高取まちづくり協議会」を発足し、「地域でできることは地域で行う」、「地域だけでできないことは行政と協働して行う」を基本姿勢として、小学校区内の住民や各種団体が連携・協力しながら、地域住民の意識調査を実施するなど、地域の特性や資源を活かした個性豊かなまちづくりのための研究や意見交換を進めてきました。ここから生まれた、市民の視点からのまちづくり計画を、高取小学校区の地域計画とします。

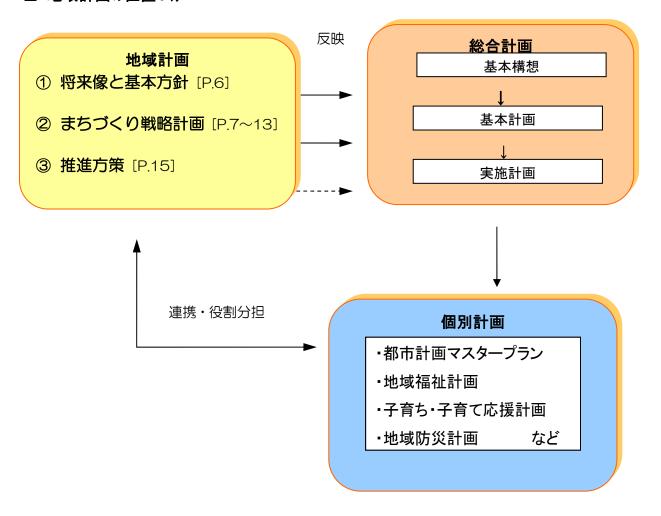
現在、高浜市では、自治体経営において最も重要となる計画、第6次総合計画の策定に 着手しており、新たなニーズやまちづくり課題を整理し、市民や職員の幅広い参画と、協 働により、高浜市の理想的なあるべき姿を描いていこうとしています。

地域計画は、高浜市の理想実現の一翼を担い、地域住民にとって一番身近な生活圏である高取小学校区のあるべき姿を描くもので、地域の課題を解決する、あるいは、長所や魅力を伸ばし育む、高取小学校区の自主的・自発的・自律的なまちづくり活動の指針として策定するものです。

(2) 計画の 位置づけ 地域計画は、法制度や条例により位置づけられた計画ではありませんが、まちづくり協議会が主体となって策定し、地域住民の合意形成が図られた計画として、総合計画と一体的に推進する計画として位置づけます。

地域計画は、今後、高取小学校区のまちづくりを推進していくため の指針となるものであり、地域と行政とが協働して実施して行くため の計画です。

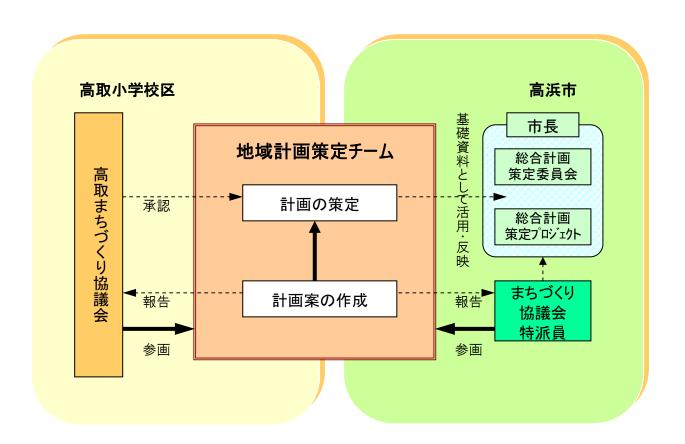
■ 地域計画の位置づけ



(3) 計画の 構成と期間 地域計画は、地域の将来像とまちづくりの基本方針、戦略計画、 推進方策で構成します。

計画期間は総合計画との整合を図るため平成23年度からの10年間とし、5年ごとに見直しを行うとともに、当面、5年間に実施するまちづくり事業については、アクションプログラムとして位置づけます。

(4) 策定体制 地域計画は、高取まちづくり協議会のメンバーと高浜市職員(まちづくり協議会特派員)で構成する「地域計画策定チーム」が中心となって協働で策定し、高取まちづくり協議会で承認しました。



1. 高取小学校区はこんな地域 - 現況と特徴・課題—



(1)

高取小学校区 の概要 高取小学校区は、本市の東南部に位置し、地区の東部は市街化調整区域で、稗田川沿いに田園地帯が拡がる一方、地区の西部は本市の中心地区に近く、旧市街地が拡がるとともに、近年、土地区画整理事業に伴って新たな住宅地が形成されています。

本地区は、明治22年に誕生した高取村に由来しています。

(2)

高取小学校区 の特性 人口 7,533 人 (平成 21 年 4 月 1 日現在)で、市内5校区中では4番目の規模です。近年の人口増加率は、5校区の中では3番目です。学区における65歳以上の人口比率は5校区の平均的な数字であり、1 4歳以下の人口比率は市平均よりも高くなっています。

平成 21 年現在、**市街化区域面積の割合が 57.6%**で、5校区の中で最も低くなっています。市街地は、旧住宅地と新住宅地からなる住居系地域、住まいと高浜市の地場産業であるやきもの(瓦等)工場等が混在している住工混在地域からなっています。

交通条件は、名鉄三河線の鉄道駅がない地区で、東西交通として本市の中心地区と結ぶ主要地方道・西尾知多線と岡崎半田線が通るとともに、南北交通として県道・碧南高浜環状線が通っています。

カルガモが暮らし、桜や菜の花が楽しめる稗田川が 流れ、専修坊、秋葉社といった歴史を感じる地域資 源も持ちます。

高取地区を象徴する広々とした田園景観は住民の 自慢でもあり、市内では最も緑豊かでゆったりとし た景色を誇るエリアとなっています。



■ 基礎データ

- ①高取小学校区の人口と世帯数 (平成21年4月1日現在)
 - 人口 7,533人 (※市全体 44,592人)
 年少人口(14歳以下) 19% (※市全体 17%)
 生産年齢人口(15歳~64歳) 65% (※市全体 66%)
 高齢者人口(65歳以上) 16% (※市全体 17%)
 - · 世帯数 2,572世帯 (※市全体 16,888世帯)
- ②面積 (平成 21 年現在) 校区面積 2.43K㎡ 市街化区域面積 1.40K㎡(市街化区域面積割合57.6%)

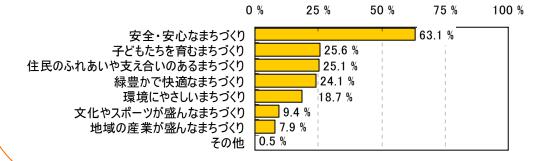
(3) 市民意識調査 にみる 高取小学校区 の長所と課題

平成20年7月から8月にかけて、高浜市では「市民意識調査」を行いました。この調査は、無作為に抽出した高浜市在住の満18歳以上の方を対象に、今後のまちづくりに対する意識を的確に把握・分析し、第6次高浜市総合計画策定の基礎資料に資することを目的として実施したものです。

そこから、高取小学校区は、自然(農地)が多い点が地域の長所と住民が考えている という結果がでるとともに、高浜市を暮らしやすいと感じている人が8割にのぼり、市 内全校区でも最高となりました。

反面、子どもが遊べる公園が少ない、旧市街地の道路が狭い、西尾知多線は比較的自動車の交通量も多くかなりのスピードを出している自動車も多く危険性が高い、歩道のない道路が多いといった課題が見えてきました。

また、期待する地域の将来像としては、「安全・安心なまちづくり」が最も多く、次いで「子どもたちを育むまちづくり」「住民のふれあいや支え合いのあるまちづくり」と続いています。



高取小学校区 地域計画

2. こんな地域になったらいいね! 一高取小学校区の将来像とまちづくりの基本方針—



(1) 高取小学校区の将来像

前述の市民意識調査結果と高取小学校区の特性を踏まえ、目指すまちの姿と課題を検討すると、高取 小学校区のまちづくりの将来像をあらわす言葉とそれを象徴するキーワードが導き出されました。そし て、キーワードを具体的に展開するための4つの基本方針を掲げました。

心ふれあう安全・安心なまち

(2)まちづくりの基本方針

2 みんなで 支えあう災害 に強いまち

1 明るい 犯罪のない まち





4 花と緑が 潤うきれい なまち

心ふれあう安全・安心なまち

3. こんな地域にしていこう! -まちづくり戦略計画-



将来像「心ふれあう安全・安心なまち」の実現に向けた4つのまちづくり基本方針に基づいて、 次のとおり計 19 の事業を実施していきます。

実施にあたっては、協働タイプに応じて、また、優先度を設けて、取り組んでいきます。事業ス ケジュールは 13 ページにあります。

① 明るい犯罪のないまち・・・・

- 青色回転灯付き車両パトロール事業 No. 1
- No. 2 徒歩パトロール事業
- No. 3 緊急パトロール事業
- No. 4 青色回転灯付き車両パトロール講習会 への参加
- No.5 散歩パトロール事業

② みんなで支えあう災害に強いまち・・・・

- 防災訓練実施事業 No. 6
- No. 7 災害時要援護者支援システムの構築事業
- No. 8 防災講習会の開催事業
- 防災マップの作成事業 No. 9
- No.10 避難所表示板設置事業

③ 笑顔で心ふれあうまち・・

- No.11 あいさつ・声かけの実践事業
- No.12 ふれあい交流事業
- No.13 あいさつ道路維持管理事業
- No.14 認知症サポーター養成講座の開催

④ 花と縁か潤うきれいなまち・・

- No.15 不法投棄防止事業
- No.16 稗田川美化事業
- No.17 ガーデニング事業
- ごみ分別収集の指導 No.18
- No.19 まち発見ウォーキング事業

【事業についての表示のみかた】

- No. 、事業名
 協働のタイプ

自主:まちづくり協議会が主体となって実施し、市は支援する

協働:まちづくり協議会と市が役割分担をしながら協働で実施する

協力:市が中心となって実施し、まちづくり協議会が協力する

- ③ 事業内容(なにを どのように)
 - <優先度>
 - A:住民の意識が非常に高く、最優先で実施すべき事業
 - B:住民の意識は比較的高く、優先して実施すべき事業
 - C:住民の意識は高くないが、実施が必要な事
- ④ 行動目標(どのぐらい)
- ⑤ 実施主体(だれが)

1 明るい 犯罪のない まち

社会の複雑・多様化に伴い、犯罪も多様化する傾向があるといわれております。犯罪の要因の1つとして、都市化の進展による地域の連帯意識の低下が指摘されていることから、地域と行政、警察などが一体となって地域安全活動を推進し、明るい犯罪のないまちを目指します。

① No.1 <u>青色回転灯付き車両</u> パトロール事業

②自主

- ③街頭犯罪、住宅侵入盗などの犯罪を未然に防ぐため、児童の下校時や夕方に青色回転灯付き車両による防犯パトロールを実施する。 <A>
- ④将来的には、毎日の実施を目指す。
- ⑤まちづくり協議会

① No.3 緊急パトロール事業

②白主

- ③市内又は高取小学校区において、事件等が発生した場合、必要に応じて緊急的にパトロールを実施する。<A>
- ④緊急時に速やかに対応できるシステムの構築を目指す。
- ⑤まちづくり協議会

① No.2 <u>徒歩パトロール事業</u>

②自主

- ③街頭犯罪、住宅侵入盗などの犯罪を未然に 防ぐため、児童の下校時や夕方に徒歩によ る防犯パトロールを実施する。<A>
- ④将来的には、月2回の実施と、パトロール に合わせたゴミ拾いの実施を目指す。
- ⑤まちづくり協議会、シルバー人材センター

① No.4 <u>青色回転灯付き車両</u> パトロール講習会への参加

②自主

- ③青色回転灯付き車両による防犯パトロールが 実施できる資格取得のための講習会に参加す る。〈B〉
- ④将来的には、150人の有資格者を目指す。
- ⑤まちづくり協議会

① No.5 散歩パトロール事業

- ③日々の散歩や犬の散歩の際に、防犯ベストを着用して防犯パトロールを 実施する。
- ④趣旨を普及し、まちづくり協議会の全会員の参加を目指す。
- ⑤まちづくり協議会



2 みんなで 支えあう災害 に強いまち

地震、風水害などの自然現象は避けて通ることができません。いつ、どこでも起こりうる災害による被害を最小限にするため、「自らの身の安全を自ら守る」ことを基本としつつ、みんなで支えあう災害に強いまちを目指します。

① No.6 防災訓練実施事業

②自主

- ③市総合防災訓練及び高取小学校区防災訓練を実施し、有事の際に万全の体制で対応できるように訓練を実施する。<A>
- ④高取小学校区内人口の10%以上の参加者数を目指す。
- ⑤まちづくり協議会、町内会

① No.8 防災講習会の開催事業

②自主

③防災に関する知識を深め、「自らの身の安全を自ら守る」という意識を高め、被災の未然防止、減災対策のための啓発を図る。

<A>

- ④高取小学校区内世帯数の10%以上の実参加者 数を目指す。
- ⑤まちづくり協議会



① No.7 <u>災害時要援護者</u> 支援システムの構築事業

②白主

- ③災害時において、単身高齢者、高齢者世帯 などの要援護者を速やかに安全確保できる 支援体制を構築する。<A>
- ④当面は、各町内会で1つのモデルケースで進めた後、全体展開する。
- ⑤まちづくり協議会、民生委員

① No.9 防災マップの作成事業

- ③高取小学校区内において、災害による危険性のある箇所を地図上に表示し、被災の未然防止、減災対策のための啓発を図るためのマップを作成する。
- ④誰にでもわかりやすいマップの作成を目 指す。
- ⑤まちづくり協議会

① No.10 避難所表示板設置事業

②自主

- ③災害時の避難所であることを表示し、有事の際に速やかに避難できる施設(場所)であることの周知を図る。
- ④外国人にも理解できる表示板の設置を目指す。
- ⑤まちづくり協議会





最近では、地域内の社会的関係の希薄化が懸念されています。地域の課題が多様化するなかで、お互いに信頼関係を築き、協調しながら自主的かつ主体的な地域づくりを推進するため、 実顔で心ふれあうまちを目指します。

① No.11 あいさつ・声かけの実践事業

②自主

- ③交通安全指導時、資源ごみ分別収集時、高取小学校あいさつ運動時に各従事者によるあいさつ・声かけの実践を行うとともに、実践者の輪を広げる。 <A>
- ④自然にあいさつ・声かけができる地域を目指す。
- ⑤まちづくり協議会、町内会等

① No.12 ふれあい交流事業

- ③子ども会を中心とした世代間交流事業を行う。
- ④世代間を超えた、思いやりあふれる地域を目指す。
- ⑤まちづくり協議会、子ども会



① No.13 あいさつ道路維持管理事業

②自主

- ③「あいさつ道路」として位置づけた道路の、 のぼり旗等の維持管理を行うとともに、 あいさつ・声かけの実践普及を図る。〈B〉
- ④あいさつ道路を通るすべての人があいさつ できることを目指す。
- ⑤まちづくり協議会





① No.1 4 認知症サポーター養成講座の開催

②自主

- ③地域で認知症の人やその家族が安心して暮らせるよう、認知症を正しく理解し、支援することができる認知症サポーターを養成する講座を開催する。
- ④高取小学校区内の世帯数の 10%以上の実参加者を
- ⑤まちづくり協議会

目指す。





4 花と 緑が潤う きれいなまち

人々の意識は、「物の豊かさ」から「心の豊かさ」を求める傾向に変わりつつあります。生活に潤いとやすらぎを享受できる、美しい街並みや自然に囲まれた花と緑が潤うきれいなまちを目指します。

① No.15 <u>不法投棄防止事業</u>

②白主

- ③不法投棄やごみの散乱を防止するための啓発事業を行う。 <A>
- ④不法投棄やごみの散乱のない地域を目指す。
- ⑤まちづくり協議会



① No.16 稗田川美化事業

②自主

- ③稗田川周辺のごみ拾い等の美化事業を推進するとともに、美化啓発活動事業として稗田川を中心としたイベントを開催する。 < A >
- ④ごみのない、きれいな稗田川周辺とする。
- ⑤まちづくり協議会

① No.17 ガーデニング事業

②自主

- ③「まちを彩るガーデニング講座」に参加することによってガーデニング技術を身に付け、地域を花などで彩る。〈A〉
- ④高取公民館周辺を重点地域と位置づけ、四季の花で彩る。
- ⑤まちづくり協議会

① No.18 <u>ごみ分別収集の指導</u>

②自主

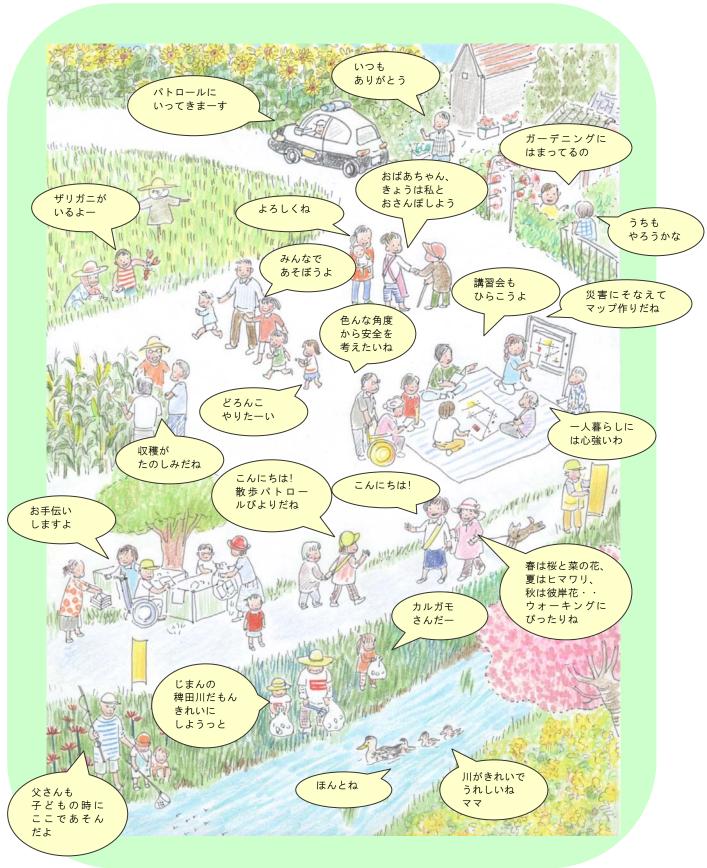
- ③ごみ分別勉強会に参加することによってごみ分別知識を身に付け、ごみ分別 収集時の指導を行う。
- ④勉強会への実参加者を高取小学校区内 世帯数の10%以上を目指す。
- ⑤まちづくり協議会

① No.19 <u>まち発見ウォーキング事業</u>

- ③様々な世代が交流しながらまち歩きを行い、 高取地区のまちの魅力や改善点をマップに まとめる。
- ④高取地区の魅力を他地区に発信できるよう なマップの作成を目指す。
- ⑤まちづくり協議会

		事業スケジュール(年度)						
	事業名	H23	H24	H25	H26	H27	H28~	
1	No.1 青色回転灯付き車両パトロール事業	•—					·	
	No.2 徒歩パトロール事業	•						
	No.3 緊急パトロール事業	システ	ム構築				· · · · · •	
	No.4 青色回転灯付き車両パトロール講習会 への参加	•					·	
	No.5 散歩パトロール事業	•—					·	
2	No.6 防災訓練実施事業	•					·	
	No.7 災害時要援護者支援システムの構築事業	● モデル ケース 実施	課題 抽出	全体 展開		—	•••••	
	No.8 防災講習会の開催事業	•					·	
	No.9 防災マップの作成事業	•						
	No.10 避難所表示板設置事業	•						
	No.11 あいさつ・声かけの実践事業	•					·····	
3	No.12 ふれあい交流事業	•					······ >	
	No.13 あいさつ道路維持管理事業	•						
	No.14 認知症サポーター養成講座の開催	•						
4	No.15 不法投棄防止事業	•					· · · · · •	
	No.16 稗田川美化事業	● イベント 開催方法 検討	課題抽出	実施			•	
	No.17 ガーデニング事業	•					· >	
	No.18 ごみ分別収集の指導	•						
	No.19 まち発見ウォーキング事業	•						

■ まちづくり計画図



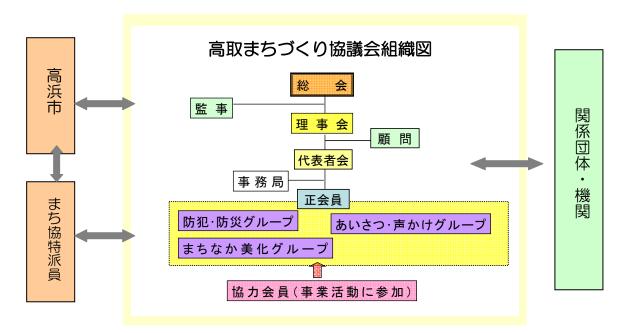
4. こうやって取り組んでいこう!

ーまちづくりの推進方策ー

(1)まちづくりの推進体制

高取まちづくり協議会がパイプ役となり、地域計画を協働で推進していきます

協議会では、地域計画を機動的にすすめていくために3つのグループを編成。また、市の職員も「まち協特派員」として参画していきます。



(2)行政との協働と役割分担に対する基本的な考え方

「地域でできることは、地域で行う」 「地域だけでできないことは、行政と協働して行う」を理念として活動します

今日、日本社会は、大きな転換期を迎えています。地方分権の進展や少子高齢社会の到来に加え、国・地方においても厳しい財政状況が続くことが予測されます。これからは、何より「地域でできることは、地域で行う」、「地域だけでできないことは、行政と協働して行う」といった考えのもと、地域の自主的・主体的な取組みが重要になってきます。

えのもと、地域の自主的・主体的な取組みが重要になってきます。 そのためには、「物の豊かさ」によって忘れかけた「人と人のつながり」、「助け合い」といった「心の豊かさ」を再生させる「新しい社会」を私たちの手で創り上げていかなければなりません。

ここ高取地区は、緑豊かな自然とコミュニティのつながりによって、住民の温かい心を育んできました。しかし、近年、少子高齢化の進展や、戸建て住宅の大規模な建設により新しい住民が急増したことで、地縁関係の希薄化が懸念されるなど地域を取り巻く環境は大きく変化しています。

このような状況の中で、増加する街頭犯罪の抑止や、将来、発生が予測される東海地震・東南海地震などからの被害を最小限に食い止めるためには、地域の住民が一致団結してこれらの対策に取り組む必要があります。

に取り組む必要があります。 そこで、論地町、向山町、本郷町、清水町の高取地区の人たちが互いに協力し、地域共通の課題の解決に努めることにより、心ふれあう安全・安心なまちづくりを目指し、ここに「高取まちづくり協議会」を設立します。

<平成20年8月30日 高取まちづくり協議会設立趣旨書>

高取小学校区 地域計画

5. 参考資料

(1)地域計画策定経過

地域計画策定チーム会議等の開催の経過

【平成20年】

第1回

11月25日(火)・市民意識調査結果の報告、説明について

【平成21年】

第2回

1月27日(火)・高取小学校区の現況と特徴、課題について

第3回

2月24日(火)・高取小学校区の将来像とまちづくりの基本方針について

・高取小学校区のまちづくり戦略計画について

第4回

3月24日(火)・高取小学校区のまちづくり戦略計画について

(1) 明るい犯罪のないまち

(2) みんなで支える災害に強いまち

・ 高取小学校区地域計画の推進方策について

第5回

6月23日(火)・高取小学校区のまちづくり戦略計画について

(3) 笑顔で心ふれあうまち

(4) 花と緑が潤うきれいなまち

第6回

7月28日(火)・高取小学校区のまちづくり戦略計画について

(1) 明るい犯罪のないまち

(2) みんなで支える災害に強いまち

(3) 笑顔で心ふれあうまち

(4) 花と緑が潤うきれいなまち

第7回

8月25日(火)・高取小学校区地域計画について

9月10日(木) まちづくり協議会理事会にて承認

9月15日(火) 高浜市長に提出





地域計画策定チームメンバー

高取まちづくり協議会

(敬称略)

		E	£	名		グループ	所属・役職等
委	魝	平	Ш	裕	稔	オブザーバー	まちづくり協議会 会長
委	員	荒	Ш	明	人	あいさつ・声かけ	まちづくり協議会 副会長
委	員	神	谷	俊	夫	防犯・防災 GL	まちづくり協議会 副会長
委	汇	竹	内	亨	32	防犯・防災	高取公民館 21年度館長
委	員	深	谷	洋	定	まちなか美化	清水町町内会 20 年度会長
委	員	神	谷		強	防犯・防災 SL	本郷町町内会 20 年度会長
委	員	杉	浦	邦	彦	防犯・防災 SL	向山町町内会 20年度会長
委	員	酒	井	康	満	防犯・防災	論地町町内会 20 年度会長
委	員	神	谷	純	_	防犯・防災	高取小学校 校長
委	員	長	⊞	正	雄	あいさつ・声かけ GL	高取小学校 PTA 20 年度会長
委	員	杉	浦	映	子	あいさつ・声かけ	高取地区子ども会 21 年度副会長
委	員	酒	井	節	子	防犯・防災	高取婦人会 21 年度会長
委	員	荒	Ш	昭	治	まちなか美化 GL	かるがも会 代表
委	員	浅	野	勝	次	あいさつ・声かけ	いきいきクラブ(清水会)21年度会長
委	員	神	谷	文	夫	まちなか美化	まちづくり協議会 事務局長
委	員	見	澤	正	弘	あいさつ・声かけ	まちづくり協議会 会計
委	員	松	野	盛	高	あいさつ・声かけ	20 年度委員 高取小学校 PTA 21 年度会長
委	員	石	Ш	晃	子	あいさつ・声かけ SL	20 年度委員 高取地区子ども会 会長 OB
委	員	磯	野	保	夫	まちなか美化SL	20 年度委員 清水町町内会 19年度会長
委	員	杉	浦	正	博	まちなか美化	20 年度委員 論地町町内会 1 9年度会長
委	員	杉	浦	万亀		防犯・防災	20 年度委員 高取婦人会 20年度会長
委	員	丹	EE	保	則	防犯・防災	20年度委員 いきいきクラブ(向山親友会)20年度会長
委	員	兵	藤	達	彦		20 年度委員 高取公民館 20年度館長
委	員	小	高	玉	博		20 年度委員 高取小学校 PTA 19 年度会長

まち協特派員

釺	木	信	之	高浜市人事グループ
平	<u>-</u> Ш		秋	高浜市政策推進グループ
水	、 越	光	雄	高浜市計画管理グループ
藤	Į.	克	幸	高浜市総合サービス(株)

高取まちづくり協議会 まちづくり計画 -高取小学校区 地域計画-2011~2020

2009年9月

編集・発行 高取まちづくり協議会